

中村 誠一

特別招聘教授・次世代考古学研究センター長
修士(文化科学)

Seiichi Nakamura

✉ seiichi.nakamura@komatsu-u.ac.jp

研究 Keyword

マヤ文明、王朝、コパン、ティカル、文理医融合アプローチ、
文化遺産の保存と活用

プロフィール

1999年 ホンジュラス国立人類学歴史学研究所世界遺産「コパンのマヤ遺跡」ディレクター
2008年 サイバード大学世界遺産学部 教授
2012年 金沢大学人間社会研究域附属国際文化資源学研究センター 教授
2020年 金沢大学人間社会研究域附属国際文化資源学研究センター長・教授
2022年 金沢大学古代文明・文化資源学研究所長・教授
2023年4月 大学院サステイナブルシステム科学研究科特別招聘教授／次世代考古学研究センター長
研究分野
マヤ考古学・マヤ文明王朝史 / 文化資源学・文化遺産の保存と活用
所属学会
古代アメリカ学会、日本考古学会、考古学研究会、日本ラテンアメリカ学会



マヤ文明遺跡の発掘調査を通して古代文明の謎に挑む

専門分野・研究分野

世界遺産コパンとティカルでの調査研究を通して、遺跡保存と活用の国際協力を推進する

私の専門は、古典期(紀元250~900年頃)と呼ばれる最盛期マヤ文明の研究です。初めて現地へ渡ってから41年にわたる研究歴のうち、後半の25年間は世界遺産登録されている遺跡を中心に調査研究してきました。特に、ホンジュラスのコパンのマヤ遺跡(1980年文化遺産登録)とグアテマラのティカル国立公園(1979年複合遺産登録)で発掘調査や修復保存の支援を行っています。また、外務省やJICA、文化庁とも連携しSDGs達成に向けた文化遺産の保存と活用の国際協力を推進しています。

研究内容

文理医の融合研究によりマヤ王朝史の解明を目指し、文化資源学的実践研究を推進する

ホンジュラスのコパンでは、宇宙線ミューオンの物質透過力を使った未知の王墓の探索や、コパン王の埋葬の同位体分析やゲノム解析を始め、先端的な文理医融合研究を行って謎の王朝史の解明を目指しています。融合研究の成果とともに、自身がコパンにおける過去の発掘調査で収集した膨大な一次資料を使って、王朝創始期の検証を行い、新たなマヤ文明史の構築を目指しています。一方、グアテマラのティカルでは、コパン王朝創始時期におけるティカル王朝の比較研究を行っています。現在は、建造物5D-35の修復保存に注力しており、考古学的な発掘調査は、修復保存作業に伴う事前発掘を中心に行っています。

文化資源学的研究は、JICAや文化庁とも連携し、世界複合遺産という文化資源・自然資源を活用して、どのようにして自分たちの生活向上につなげていくか、コミュニティ住民や地元行政、カウンターパート政府機関と一緒にその方策を考え、導き出す研修活動をしたり、遺跡の調査や記録、修復保存に必須な三次元計測の方法とそのデータの活用法を教えていく研修事業を行ったりしています。



ホンジュラスの世界遺産
「コパンのマヤ遺跡」7号
神殿の発掘調査を指揮

シーズ・地域連携テーマ例

- 非破壊的手法による考古学調査法の開拓
- 考古学調査における対象別三次元計測法の確立
- 3D技術とAIを使った未解読マヤ碑文の解読への挑戦

受賞

- 外務大臣表彰 (2020年12月)
- ホンジュラス国文化功労賞 (2006年12月) ほか。

論文

- 中村誠一「マヤ文明コパン遺跡における古典期王権に関する諸問題」『北陸と世界の考古学：日本考古学協会金沢大会資料集』319-322頁。2021年10月。
- Suzuki, S., Seiichi Nakamura, and D. Price, "Isotopic proveniencing at Classic Copan and in the southern periphery of the Maya Area: A new perspective on multi-ethnic society", *Journal of Anthropological Archaeology* 60, pp.1-17, 2020/12 ほか。

書籍等出版物

- Nakamura, Seiichi, et al. *Japanese Contributions to the Studies of Mesoamerican Civilizations.* (Studies in Ancient Civilizations 1), 2023/3.
- 中村誠一『マヤ文明を掘る：コパン王国の物語』、NHKブックス1086、日本放送協会、2007年6月。 ほか。

講演・口頭発表等

- 中村誠一「革新的科学技術が拓く次世代の考古学研究」公立小松大学市民公開フォーラム、2023年。
- Nakamura, Seiichi, "Cooperación internacional japonesa en arqueología de Honduras" | Jornada de arqueología por conmemoración de IHAH 2022/7. ほか。

競争的資金等の研究課題

- 科研費基盤研究(S)、「パレオゲノミクスによるマヤ文明コパン王朝のダイナミクス解明」、2022年4月～2027年3月 (研究代表者)
- 科研費挑戦的研究(開拓)「宇宙線ミューオンの透視力を活用した重層的石造構造物の非破壊的調査法の開拓」、2023年6月～2026年3月 (研究代表者)
- 科研費基盤研究(A)、「世界遺産コパンのマヤ遺跡における王朝創始時期とそのプロセスの解明」、2018年4月～2022年3月 (研究代表者)
- 科研費国際共同研究加速基金(国際共同研究強化B)、「ミューオン透視法を使ってマヤ文明王墓の発見を目指す国際共同研究」、2020年10月～2022年3月 (研究代表者) ほか。

社会貢献活動

- 文化庁 文化遺産国際協力拠点交流事業、実施責任者(2021年4月～2025年3月)
- JICA草の根技術協力事業(ホンジュラス)、実施責任者(2024年～)
- 文化遺産国際協力コンソーシアム、中南米分科会委員(2010年4月～現在)、分科会会长(2024年4月～) ほか。